

東京2020大会の延期及び区の今後の取組みについて

1 大会延期に伴う国際オリンピック委員会等による公表内容

(1) 開催日程

- ・オリンピック 2021年7月23日（金）から8月8日（日）まで
- ・パラリンピック 2021年8月24日（火）から9月5日（日）まで

(2) 考慮事項

- ・選手と全ての関係者の健康を守り、新型コロナウイルスの封じ込めを行う。
- ・選手の利益やオリンピック競技の価値を守る。
- ・世界的な国際競技日程に配慮する。

(3) その他

- ・既に出場資格を取得している選手や出場枠は変更されない。
- ・2021年夏の大会では、会場や競技スケジュールをはじめ、2020年の運営計画を踏襲することが望ましい。

2 大田区の今後の取組

(1) ブラジルオリンピックチームの事前キャンプ受け入れ事業

- ・今年予定していた4競技の事前キャンプは行われなかったこととなった。
- ・ブラジルオリンピック委員会から来年に事前キャンプを行いたい旨の要請があったため、受け入れる方向で調整する。
- ・新たな大会日程となり、アーチェリー競技は事前キャンプを行わないこととする旨の連絡があったため、区内でキャンプを実施する競技は3競技となる。

(2) おおたウエルカムボランティア事業

- ・ボランティアのモチベーション維持を目的とした取組みを検討する。
- ・今秋以降、高校生ボランティアの追加募集を行う。

(3) 東京2020大会気運醸成事業

- ・区施設や区内主要駅周辺等に設置する予定だった大会気運の醸成のための装飾については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、内容や時期を見直して実施する。
- ・区民が自宅に居ながら大会への関心を高められるように、区にゆかりのあるアスリート等の情報を分かりやすく提供するため、区ホームページの内容を見直す。現在、困難な状況の中で練習などに取組み、大会出場を目指すアスリートたちをみんなで応援するため応援動画を公開している。

(4) 東京 2020 大会開催時関連事業

- ・コミュニティライブサイトとキックオフイベントについては、来年の大会期間に延期する。観戦チケットを持たない人でも大会を楽しめる機会となるように関係機関と調整し準備する。
- ・聖火リレーについては、走行日などの詳細が公表され次第、区民に周知する。また、リレー時の運営サポートやスタート地点で行う予定のミニセレブレーション、併催イベントの検討・準備をすすめる。